

# 歴史能力検定 第43回 (2024年)

## 2級—世界史 解答・解説

1—①	2—①	3—④	4—③	5—②
6—③	7—②	8—①	9—④	10—①
11—③	12—④	13—③	14—①	15—④
16—②	17—②	18—②	19—③	20—②
21—①	22—①	23—④	24—③	25—③
26—④	27—②	28—④	29—②	30—③
31—②	32—③	33—③	34—①	35—①
36—④	37—③	38—②	39—④	40—①
41—③	42—②	43—②	44—④	45—③
46—アンセルムス		47—李自成		48—ガズナ朝
49—黄埔条約		50—ラビン		

### 1

- ①I・IIともに正しい。
- ①フランス王フィリップ4世が聖職者に課税し、これに反発するローマ教皇ボニファティウス8世と対立すると、国王は全国三部会を招集して国内をまとめ、アーナーで教皇を一時とらえた。
- ①ヴァンダル人は、ガイセリック王の指導のもとに北アフリカに建国した。
- ①②ア—622年には、ムハンマドがメッカからメディナに移住した。これをヒジュラ（聖遷）という。②④イーユスティニアヌス1世（大帝）は、6世紀のビザンツ皇帝。
- ①唐の高宗の妃。③修正主義を唱えたのはベルンシュタイン。④江青ら四人組は、華国鋒によって逮捕された。
- ①ノヴゴロド国を建てたのはリューリク。ロロは、ノルマンディー公国を建てた人物。②モハーチの戦いではなくレヒフェルトの戦い。モハーチの戦いは、16世紀にオスマン帝国がハンガリーを破った戦い。④イヴァン4世ではなくイヴァン3世。
- ①二院制は、14世紀に完成した。13世紀のエドワード1世の時代には、模範議会が招集された。③ハンブルクではなくリューベック。④ギルド会員は親方のみ。
- アンセルムスが実在論、アベラールらが唯名論を唱えた。
- ②ヘンリイ8世は、首長法（国王至上法）を制定した。統一法（信仰統一法）を制定したのはエリザベス1世。③サンバルテルミの虐殺では、カトリック側によって多数の新教徒（ユグノー）が殺害された。④カルヴァン派の多い北部7州が、ユトレヒト同盟を結成した。

- ④ブーケは、ルイ14世が派遣した宣教師で、実測中国全図の「皇輿全覽図」を作成した。①マテオ＝リッチは明代の中国を訪れ、世界地図の「坤輿万国全図」を作成した。

### 2

- ②九品中正は、三国時代の魏で創始された官吏登用制度。③孔穎達が『五經正義』を著したのは唐代。④ウイグルは、8世紀にモンゴル高原で活躍したトルコ系騎馬遊牧民で、安史の乱で唐を支援した。
- ③I 黄巣の乱ではなく紅巾の乱。黄巣の乱は、唐代に塩の密売商人がおこした反乱。
- ①北魏の洛陽遷都以前に、それまでの都であった平城近郊の地のaに雲崗石窟寺院がつくられた。
- ①前漢の武帝の時代に、儒学の官学化に貢献した人物。②19世紀前半に、アヘンを没収してアヘン戦争のきっかけをつくった人物。④太平天国の乱で湘軍を率いて乱の鎮圧に活躍した人物で、洋務運動でも指導的役割を果たした。
- 李自成は、清の助けを受けた明の將軍の吳三桂に敗れた。
- ②キケロは、『国家論』を著した古代ローマの弁論家・政治家。『ローマ建国史（建国以来の歴史）』の著者はリヴィウス。③『世界史序説』は、チュニジア出身のイブン＝ハルドゥーンが著した。イブン＝バットゥータは、『大旅行記』（『三大陸周遊記』）を著した旅行家。④ランケではなくシュペングラー。

15. ④ I 上京竜泉府は渤海の都。遼の都は上京臨潢府。 II 西夏文字は漢字の影響を受けた文字。
16. ③平準法の説明として正しいが、新法には含まれない。平準法は、前漢の武帝がおこなったものが有名。
17. ①は明代の説明。③は清代の説明。④は唐代の説明。
18. ③④イー臨安は南宋の都で、現在の杭州。①③ウー遼と北宋が結んだ澶淵の盟の内容。

## 3

---

19. ①ムガル帝国の開祖バーブルが、1526年にロディー朝を破った戦い。②前333年に、アレクサンドロス大王がダレイオス3世に勝利した戦い。④14世紀に、オスマン帝国軍がハンガリーなどの連合軍を破った戦い。
20. ②II姪ではなく妹。モスクワ大公国のイヴァン3世が、ビザンツ皇帝の姪と結婚した。
21. ①フリードリヒ2世は、オーストリア継承戦争ではフランスと同盟し、七年戦争ではイギリスと同盟した。
22. ②16世紀に地動説を唱えたポーランドの学者。③2世紀に天動説を唱えた学者。④16世紀に地動説を唱えたイタリアの学者。
23. ①ポエニ戦争で、ローマのスキピオがハンニバルに勝利した。スラは、「内乱の1世紀」の時期に活躍した闇族派の人物。②前4世紀のリキニウス・セクスティウス法で、コソスル（執政官）の一人を平民から選ぶことが決まった。護民官の設置は前5世紀。③3世紀に、トラヤヌス帝ではなくカラカラ帝が、アントニヌス勅令を出した。
24. ①マジアパヒト王国ではなく、シュリーヴィジャヤ王国。②バンテン王国ではなく、クディリ朝。バンテン王国は、ジャワ島西部のイスラーム国家。④アジア通貨危機で辞任したのはスハルト。スカルノは、軍部クーデタ（九・三〇事件）を機に失脚し、スハルトが大統領になった。
25. ガズナ朝は、10世紀にアフガニスタンに成立した王朝。
26. ①②ウーマワーリーは、アラブ人以外の、イスラーム教への改宗者。①③エーサータヴァーハナ朝は、前1～後3世紀にデカン高原を中心に栄えたドラヴィダ系の王朝。
27. ①③ウマル＝ハイヤームは、『ルバイヤート（四行詩集）』で有名な詩人。③④バクティ信仰は、ヒンドゥー教において神々への絶対帰依を説いた思想。

## 4

---

28. ①シラクサは、ギリシア人がシチリア島に建設した植民市。②アルハン布拉宮殿は、ナスル朝が都のグラナダに建てた宮殿。③「知恵の館」はバグダードに建てられた翻訳・研究機関で、ギリシア語文献がアラビア語に翻訳された。
29. ①イギリス王の支援で北米を探検したイタリア人。③1500年にブラジルに漂着したポルトガル人。④19世紀に

- イタリア統一を進めた、サルデーニャ王国の首相。
30. ①ザミンダーリー制ではなくエンコミエンダ制。ザミンダーリー制は、イギリスがインドでおこなった税制。②イタリアは、イタリア＝トルコ戦争でリビア（トリポリ・キレナイカ）を獲得した。エチオピアには19世紀末に侵攻したが、アドワで敗北した。④南太平洋でドイツは、ビスマルク諸島などを領有した。ニューカレドニアを領有したのはフランス。
31. ①イスラーム教徒ではなくシク教徒。③ラインラントではなくズデーテン地方。④EECではなくECSC（ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体）。
32. ②二月革命は1848年におこり、その影響で、ハンガリーなど、各地で民族運動が活発化した。
33. ①クリミア戦争前の1830年代。②デカブリストの乱は1825年。④クリミア戦争ではなく三十年戦争の影響。
34. ①I・IIともに正しい。
49. 清は、1843年にイギリスと不平等条約を結んだ翌年、フランスと黄埔条約、アメリカ合衆国と望厦条約を結んだ。
35. ①上海は、アヘン戦争の南京条約で開港した5港の一つ。租界は、数々の特権を認められた外国人居留地。
36. ④インド帝国の首都はbのカルカッタにおかれたが、その後デリーに移った。

## 5

---

37. ③ファショダ事件は、1898年におこった。
38. ①安息と呼ばれたのはパルティア。③イスマーイール派ではなく十二イマーム派。④イスファハーンではなくテヘラン。
39. ①国民公会ではなく総裁政府。②国民議会ではなく国民公会。③プロイセンではなくオーストリア。
40. ②19世紀初頭に、オスマン帝国からエジプト総督に任命された人物。③ワッハーブ派の開祖。④サウジアラビア王国の初代国王。
41. ①メソポタミアの都市国家にあったジッグラト（聖塔）。②ミケーネの獅子門。④エジプト古王国のピラミッド。
42. ②II日本の国際連合への加盟は、ソ連と国交を回復した1956年に実現した。
43. ①1968年にドップチェックが「プラハの春」と呼ばれる自由化を進めた。③1980年代以降、ワレサを議長とする「連帯」の運動が進められた。④ベルリンの壁の建設は1961年。
44. ④第3次中東戦争でイスラエルが占領したシナイ半島が返還された。①はゴラン高原、②はヨルダン川西岸地区、③はガザ地区。
50. イスラエルのラビン首相と、パレスチナ解放機構（PLO）のアラファト議長が調印した。
45. ①②イーフルシチョフは、1950年代から60年代前半の指導者。②④ウーアル＝カーアイダは、2001年にアメリカ合衆国で同時多発テロを実行したとされる組織。
- 【写真提供】 ユニフォトプレス